

## 学校だより

# 翔 空

No. 3 2 平成 24 年 1 月 27 日 (火)  
郡山市立喜久田中学校長 大堀 昌弘

「翔空」の由来 (校舎のシンボル)

壁画「空へ」を受け、風光明媚なこの学舎から、希望に燃え限りない空へ、力強く翔んでほしいという願いを込めて、翔空の碑ができた。

### 【きっぱりと冬が来た！】

私の好きな詩の一つに、高村光太郎の「きっぱりと冬が来た」というのがあります。そういう季節に入りました。今年の冬はどんな冬になるのでしょうか？

きっぱりと冬が来た  
八つ手の白い花も消え  
公孫樹の木も帯(ほうき)になった

きりきりともみ込むような冬が来た  
人にいやがられる冬  
草木に背かれ、虫類に逃げられる冬が来た

冬よ  
僕に來い、僕に來い  
僕は冬の力、冬は僕の餌食だ

しみ透れ、つきぬけ  
火事を出せ、雪で埋めろ  
刃物のような冬が来た

### 【いろはがるた第7弾】

今回のいろはがるたは、「**楽あれば苦あり**」です。その意味は、文字通りは、「楽しい時があれば、その次は苦しいときが来る。また、反対に、苦勞をしておけば、後で楽になる」という意味を持ちます。水戸黄門の歌を思い出してしまいますね。

今回で、いろはがるたを最終回とし、次回からは、お約束していた「百人一首」を連載で紹介したいと考えています。



## 生徒の活躍が元気をもたらす！

～市でも町でも活躍が見られます～

過日(11月25日〔日〕)、第35回郡山市青少年健全育成推進大会に参加して参りました。本校からも、『青少年の発表』ということで選抜された3年2組の森岡七彩さんが「東日本大震災を経験して」と題する作文を発表し、好評を博しました。近くにいた校長先生方からも、「すばらしい発表であった」とのお褒めの言葉をいただき、何やら自分が褒められたかのような感覚さえ抱きました。ちなみに、発表の様子を、福島中央テレビが25日の夕方遅くのニュースで約20秒ほど、字幕付で放映していました。ご覧になっていた方も多いのではないかと思います。(記念にビデオに撮っておけばよかったですね！)

なお、同推進大会においては、来賓祝辞で喜久田地区から出られている市議会議員大内嘉明様や青少年団体の部で表彰を受けたマーチング喜久田の代表の方、さらには、青少年健全育成功労者の部で表彰された田中五朗様(健全育成推進喜久田地区協議会長)、青少年指導者の部で表彰を受けた佐藤善一郎様(喜久田地区協議会指導者)がともに参加されており、喜久田地区一色の大会ともなりました。実に誇らしいことと感じて帰って参りました。

今週土曜日、喜久田地区「明るいまちづくり推進大会」が催され、本校からも多くの生徒が招かれています。過日の防犯標語コンクールで入賞した生徒と「少年の主張発表大会」で発表してくれる生徒が主に参加します。私も楽しみに出かけようと思っておりますが、保護者の皆様もぜひ応援に駆けつけてください。

当日はまず、事前に選出されていた防犯標語の表彰式が行われます。本校からの入賞者は以下のとおりです。

最優秀賞	2年	千坂	奈々さん
商工会長賞	3年	齋藤	竣輔くん
防犯指導隊長賞	3年	佐藤	綾夏さん
入選	3年	渡邊	優樹くん

上位の賞に入った作品は看板が作製され、地区内のあちこちに立てられるとのことです。

そして少年の主張発表が行われます。以下の通りです。

1年	久保木実美さん	1年	国谷	綾月さん
2年	影山 万姫さん	2年	木村	太星くん
3年	齋藤 竣輔くん	3年	佐藤	綾夏さん

話変わって、明日28日にお子様を通して「学校に対するアンケート調査(学校評価)」を配付いたします。多忙な中、大変恐縮ではありますが、何卒、調査にご協力をお願いいたします。ぜひ、お子様から、家族団欒の折などに学校での生活についてお話を聞いて、アンケートにお答えいただければ幸いです。

